



東境地域クリーン作戦に
参加した皆さん

カメラだより



手 楽農センター(2月21日) 作りの味は格別!



刈谷産の大豆を使った豆腐作り体験教室が行われました。先生の指導の下、参加者たちで協力し、楽しみながら取り組みました。作られた豆腐や、その過程でできる豆乳やおからを試食し「甘くておいしい」という声がよく聞こえてきました。作った豆腐が食卓に並ぶのも楽しみですね。

み 東境町内(3月4日) みんなの手で町をきれいに



今回で11回目の開催となる東境地域クリーン作戦が行われました。東境町民や地元企業が集まり、612人が参加となった今回。東境地域を6ブロックに分け、班ごとに担当ブロックを清掃し、町をきれいにしました。幅広い世代が参加し、地域の人のつながりが広がり、深まる機会にもなりました。

ま 市役所(3月6日) まちづくりに関する包括連携協定



(株)デンソーと刈谷市は相互の人的・知的資源の交流と物的資源の活用を図り、ICTを活用し多様な分野での連携を通じ、地域社会の課題を解決することを目的として協定を締結しました。締結式では、同社の有馬浩二取締役社長と市長が協定書に署名をし、今後の連携に向けた意見交換を行いました。

復 刈谷駅北口広場(3月9日) 興を願うキャンドルの灯



私たちが現地に行かなくてもできることを、と東日本大震災から7年となる今年も「かりや3.11を忘れないキャンドルナイト」が行われました。

会場ではミニコンサートや岩手県特産の「ばっと汁」が振る舞われ、多くの来場者が訪れました。黙とう後、約800本のキャンドルに明かりがともされ、暗闇に浮かびあがった今年の文字は「翔」。前に向かって羽ばたくという思いが込められています。